

コロナ感染防止のために

新型コロナウイルス感染防止のために、生徒の皆さんは日々気をつけてくれていることと思います。

県内の感染状況は、拡大したりやや沈静化したりと変化はありますが、学校の中の安心、安全を守るため、引き続き辛抱強く、次の点を厳守するようお願いいたします。感染が広がると、行事や部活動、さらには、学校自体を閉鎖せざるを得ない事態も起こりえます。

命に関わる可能性がある感染症です。「これくらい大丈夫」ではなく、目に見えない相手に対して、想像力と知恵を働かせ、一丸となって自分たちの健康と学校生活を守りましょう。

(1) 検温

引き続き、毎朝検温及び風邪症状の確認を行い、発熱や風邪症状がある場合は、自宅で休養すること。学校滞在中に体調不良となった場合も同様です。

(2) マスク

体育の授業中で外してもよいと言われた場面、食事中以外は、登下校時も含め、熱中症に気をつけながらマスクを装着すること

マスクをしていなければ自分の口や鼻から飛沫が周囲に拡散し、また、自分も空気中の飛沫を吸い込んでしまいます。

(3) 手洗い

外から教室等に入る時やトイレの後、昼食の前後など、こまめにせっけんをつけて手を洗うこと。必要に応じてアルコール消毒液等も活用すること。

(4) 換気

基本的には窓は開放して授業等を行います。それ以外の部活動等の活動場所、部室等でも窓を可能な限り開放して換気を行うこと。

(5) 昼食

教室、食堂では椅子を所定の場所から動かさず、前を向いて食べる。屋外で食べる場合は、周りの人との間隔を十分にとる。どちらも会話せずに食べる。会話は食事を終えてからマスクをして行うこと。

(6) 部活動

体調が悪い時は絶対に参加せず、顧問に報告すること。着替え、食事中もマスクを外す場面では会話を慎むこと。特に部室に長時間滞在することがないように。着替えは長くても10分以内で済ませ、速やかに退出すること。

(7) その他

学習塾等の習い事は、事業者が実施する感染防止対策を遵守するとともに、風邪症状がある場合は参加しない。また、行き帰りも含めてマスクを着用する。また、コンビニでの飲食、会話などは避け、速やかに帰宅する。

今後、ワクチン接種対象が高校生にも拡大されることを見据え、家庭内においてワクチンに対する正しい情報について話し合う機会をもつこと。